

CONTENTS

Bénard Convection	by T. Kitade...231~239
Volcanic Dust Amount and World Temperature Decrease.....	by G. Yamamoto...241~243
A Small Cyclonic Echo Pattern formed in the Ishikari Plain.....	by T. Motoki...245~250
On the Atmospheric Corrosion of Aluminum in Upper Air	by I. Ichimura and K. Kamiyama...251~255

第17期第16回常任理事会議事録

日 時 昭和49年2月25日(月) 14.00~17.00

場 所 気象庁観測部会議会

出席者 磯野, 小平, 中山, 窪田, 川村, 大井, 丸山, 駒林, 河村, 各常任理事

報 告

[庶務]

1. 1月30日, 日本学術振興会々長から, 当学会が秩父宮記念学術賞候補として推薦した山の気象研究会は入賞しなかった旨通知があった。

2. 1月30日, 主催団体代表(社)日本能率協会々長(幹事学会)から, 昭和50年8月に東京で開催予定の「第3回国際海洋開発会議」に協賛名義使用方の依頼がきた。

(支障ないので理事会では許可した)

3. 2月6日, 日本学術会議会長から, 2月19日に日本学術会議と学協会との懇談会を開催すると通知がきた。「紙不足, 出版物刊行難, 郵便料金値上げ等による学会活動の危機の現状とその打開策について」なので丸山理事, 川村理事が出席した。

4. 1月29日, 各理事に学術会議関係委員会委員の書面審査を依頼した。その結果19名の理事から全員可の回答があったので2月18日付けで委員に委嘱した。

[会計] 会費前納者は, A会員72%, B会員60%である。未納者には請求書を出した。

[外国文献集] 将来値上げする必要があるようだ。

[丸山理事] 2月19日開催の日本学術会議と学協会との懇談会の状況を資料を配付し報告

(今後の懇談会には, 定例として庶務理事が出席し, 議題によって関係理事が出席することを申し合わせた)

議 題

1. 昭和49年度学会賞, 藤原賞について
推薦委員会から推薦のあった次の候補者を適当と認め
全理事に書面審査を依頼する。

学会賞

菊地勝弘(北海道大学理学部)

南極昭和基地における雲物理学的研究

藤原賞

三宅泰雄(地球化学研究協会理事長)

気象化学の開拓とわが国におけるその発展につくした功績

2. 日本学士院会員候補者推薦について

山本義一会員を推薦する,

3. 朝日学術奨励金候補者推薦について

北川信一郎会員ほか7名の「人体に及ぼす雷撃の効果と雷撃から人体の安全をまもる方策の研究」を推薦する,

4. 総会提出議題について

(1) 会費値上げに伴う定款の一部改正

(2) 支部設置とこれに伴う細則の一部改正

5. 来年度の事業計画について

次回の常任理事会までに天気原稿になるようなものを出すこと,

6. 賛助会費増額について

目標を現在の倍額とする。

7. 学生会費の取り扱いについて

割引率の引上げは行わない。

承認事項

太田常夫ほか18名の入会を承認